

予算審査特別委員会会議録

会議年月日	令和8年2月18日（水曜日）		
開 会	午前10時52分	閉 会	午前11時9分
場 所	全員協議会室		
出席委員 (30名)	委員長 寺坂 寛夫 副委員長 平野真理子 委 員 岡田 実 坂根 政代 水口 誠 谷口 明子 西尾 彰仁 中山 明保 雲坂 衛 加嶋 辰史 金田 靖典 岩永 安子 勝田 鮮二 米村 京子 浅野 博文 加藤 茂樹 吉野 恭介 星見 健蔵 魚崎 勇 西村紳一郎 足立 考史 太田 縁 吉田 博幸 伊藤 幾子 秋山 智博 長坂 則翁 石田憲太郎 岡田 信俊 砂田 典男 上杉 栄一		
欠席委員	なし		
委員外議員	なし		
事務局職員	局 長 一村 泰志 局 次 長 太田奈津美 参 事 遠藤 全 局 長 補 佐 毛利 元 主査兼議事係長 谷島 孝子 議 事 係 主 任 稲田 直 議 事 係 主 任 岡崎 圭涼 議 事 係 主 任 福田 佳菜		
傍 聴 者	なし		
会議に付した事件	別紙のとおり		

午前10時52分 開会

開会、委員長の互選

◆上杉栄一委員 ただいまから、予算審査特別委員会を開会いたします。

本日は、特別委員会設置後、初めての委員会でありますので、委員長が互選されるまで年長の私が委員長の職務を行います。

これより委員長の互選を行います。

委員長の互選については、会議規則第126条第1項の規定により投票で行います。

なお、この投票には委員長の職務を行っている者にも投票権がありますので申し添えます。

それでは、これより投票により委員長の選出を行います。

ただいまの出席委員数は30名であります。

投票用紙を配付させます。

[投票用紙配付]

◆上杉栄一委員 投票用紙の配付漏れはありませんか。
(「なし」と呼ぶ者あり)

◆上杉栄一委員 配付漏れなしと認めます。
投票箱を点検します。

[投票箱点検]

◆上杉栄一委員 異常なしと認めます。
それでは、投票用紙に単記無記名でご記入ください。
投票箱を巡回させますので、投票箱に投票願います。

[投票]

◆上杉栄一委員 投票漏れはありませんか。
(「なし」と呼ぶ者あり)

◆上杉栄一委員 投票漏れなしと認めます。
投票を終了します。それでは、開票を行います。

[開票]

◆上杉栄一委員 結果を御報告いたします。
投票総数 30 票、これは先ほどの出席委員数に符合いたしております。
そのうち有効投票 30 票。無効投票ゼロ票。有効投票中、寺坂寛夫委員 30 票。以上のとおり
であります。
したがって、寺坂寛夫委員が委員長に当選されました。
それでは、就任の御挨拶をお願いし、以上で私の職務を終わります。

[寺坂寛夫委員 委員長席へ]

◆寺坂寛夫委員長 ただいまの互選によりまして、委員長に選出されました寺坂です。16 回目にして初めての予算審査特別委員長です。2 年ほど前に決算特別委員長はやりましたけど。新庁舎建設に関する調査特別委員会の委員長をずっと、4、5 年やったものですから、その関係でまわってきたと思います。令和 8 年度の予算につきましては、第 12 次総合計画の初年度ということでもあります。骨格予算ではありますが、非常に盛り込んだ、新しい事業もございまして、慎重審議、活発なご意見等を出していただきまして、各分科会での意見、提言等をまとめたただけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

(拍手)

副委員長の互選

◆寺坂寛夫委員長 それでは議事を続けます。
これより、副委員長の互選を行います。
副委員長の互選については、会議規則第 126 条第 1 項の規定により投票で行います。
なお、この投票には委員長にも投票権がありますので申し添えます。
それでは、これより投票により副委員長の選出を行います。

ただいまの出席委員数は30名であります。
投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

◆寺坂寛夫委員長 投票用紙の配付漏れはございませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）

◆寺坂寛夫委員長 配付漏れなしと認めます。
投票箱を点検します。

〔投票箱点検〕

◆寺坂寛夫委員長 異常なしと認めます。
それでは、投票用紙に単記無記名でご記入ください。
投票箱を巡回させますので、投票箱に投票願います。

〔投票〕

◆寺坂寛夫委員長 投票漏れはございませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）

◆寺坂寛夫委員長 投票漏れなしと認めます。
投票を終了いたします。
それでは開票を行います。

〔開票〕

◆寺坂寛夫委員長 結果を御報告いたします。
投票総数30票、これは先のほどの出席委員数に符合いたしております。
そのうち有効投票30票、無効投票ゼロ票。有効投票中、平野真理子委員30票。以上のおお
りであります。
したがって、平野真理子委員が副委員長に当選されました。
それでは、就任の御挨拶をお願いします。

〔平野真理子副委員長 副委員長席へ〕

◆平野真理子副委員長 ただいま副委員長に選任いただきました平野真理子でございます。寺坂
委員長をお支えし、皆様に活発な御議論をいただきながら、委員会運営がスムーズに進みます
よう努めて参りますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

（拍手）

分科会の設置及び審査区分について

◆寺坂寛夫委員長 続きまして、分科会の設置及び審査区分についてお諮りしたいと思います。
審査のため、4つの分科会を設置し、分科会の審査区分については、御手元に配付のとおりと
したいと思います。御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◆寺坂寛夫委員長 御異議なしと認めます。したがって、そのように決定しました。

分科員の選任

- ◆寺坂寛夫委員長 続きまして、分科員の選任を行います。分科員の選任につきましては、委員長において指名したいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

- ◆寺坂寛夫委員長 御異議なしと認め、そのように決定しました。分科員につきましては、御手元に配付のとおり指名します。

分科会長、分科副会長の選任

- ◆寺坂寛夫委員長 次に、分科会の会長及び副会長の選任を行います。本件につきましては、委員長が指名したいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

- ◆寺坂寛夫委員長 御異議なしと認め、そのように決定しました。

総務企画分科会は、会長に吉野恭介委員、副会長に伊藤幾子委員。

福祉保健分科会は、会長に勝田鮮二委員、副会長に加嶋辰史委員。

文教経済分科会は、会長に石田憲太郎委員、副会長に中山明保委員。

建設水道分科会は、会長に加藤茂樹委員、副会長に谷口明子委員をそれぞれ指名いたします。

以上で、本日の日程は終了しました。本日はこれで閉会いたします。

午前11時09分 閉会

予算審査特別委員会

日 時 令和8年2月18日（水）
本会議終了後
場 所 全員協議会室

日 程

- 1 開 会
- 2 委員長の互選
- 3 副委員長の互選
- 4 分科会の設置及び審査区分について
- 5 分科員の選任
- 6 分科会長、分科副会長の選任
- 7 閉 会

予算審査特別委員会審査区分一覧

令和8年2月18日

総務企画分科会

- ・総務部の所管に属する事項
- ・危機管理部の所管に属する事項
- ・企画推進部の所管に属する事項
- ・市民生活部の所管に属する事項
- ・選挙管理委員会の所管に属する事項
- ・監査委員の所管に属する事項
- ・公平委員会の所管に属する事項
- ・他の常任委員会の所管に属しない事項

福祉保健分科会

- ・福祉部の所管に属する事項
- ・健康こども部の所管に属する事項
- ・病院事業の所管に属する事項

文教経済分科会

- ・経済観光部の所管に属する事項
- ・農林水産部の所管に属する事項
- ・教育委員会の所管に属する事項
- ・農業委員会の所管に属する事項

建設水道分科会

- ・都市整備部の所管に属する事項
- ・下水道部の所管に属する事項
- ・水道事業の所管に属する事項

予算審査特別委員会分科員名簿

令和8年2月18日

総務企画分科会

吉	野	恭	介	伊	藤	幾	子
坂	根	政	代	雲	坂		衛
米	村	京	子	浅	野	博	文
星	見	健	蔵	上	杉	栄	一

福祉保健分科会

勝	田	鮮	二	加	嶋	辰	史
岡	田		実	西	尾	彰	仁
岩	永	安	子	魚	崎		勇
平	野	真理	子	岡	田	信	俊

文教経済分科会

石	田	憲	太	中	山	明	保
水	口		郎	金	田	靖	典
西	村	紳	一	長	坂	則	翁
砂	田	典	男				

建設水道分科会

加	藤	茂	樹	谷	口	明	子
足	立	考	史	太	田		縁
吉	田	博	幸	秋	山	智	博
寺	坂	寛	夫				